

資料1

検討の経過

「海とくらしの史料館」は、開館から20余年が経過した現在、来館者数の伸び悩みや施設・展示物の老朽化など様々な課題を抱えている。これを踏まえ、今後の当施設のあり方について検討する場として、「海とくらしの史料館のあり方検討委員会」を設置した。

令和2年度から3年度にかけて、水産・観光・教育・経済団体・利用者など各方面の委員により、現状や課題の把握及び今後の施設のあり方について検討を行った。また、若い世代の意見を聴取するため、高校生を対象としたワークショップ及び市内小学4年生を対象としたアンケートを行った。

年度	回数	時期	議題
令和2年度	第1回	R2. 7. 26	<ul style="list-style-type: none"> ■説明（施設の現状・課題） ■意見交換
	第2回	R3. 1. 25	<ul style="list-style-type: none"> ■説明 ・今までに市議会から出た意見について ・専門家から寄せられた意見について ■意見交換
令和3年度	第3回	R3. 5. 31	<ul style="list-style-type: none"> ■視察 島根大学総合博物館アシカル
	—	R3. 10. 13	■高校生対象ワークショップ(参加者数：4名)
	—	R3. 10～11	■小学生対象アンケート(回答者数：202名)
	第4回	R3. 11. 15	<ul style="list-style-type: none"> ■協議 ・施設の今後のあり方について ・関係施設や水木しげるロードとの連携について ・にぎわい作りについて
	第5回	R4. 2. 18	■提言書(案)について

【あり方検討委員会で指摘された主な課題】

①展示について

- ・開館当時から展示内容に大きな変化がなく、新しい発見がない。
- ・どれが地元で獲れる魚なのかわからない、展示の目的がはっきりしない。
- ・深海の魚が上の方に展示してあったり、展示場所がちぐはぐ
- ・実際の魚の生態がはく製だけではわからない（動くものがない）
- ・展示スペースが不足している、また展示ケースなどの設備が不足している。
- ・体験型の展示がない。
- ・「くらし」の展示の内容（民具の種類）が少なく、十分な学習ができない

資料1

②建物の設備・改修について

- ・建物の全体的な老朽化
- ・収蔵庫が不足しており、史料を収集しても適切な保管が行えない。
- ・会議室等（体験学習に使える部屋）がない。
- ・階段の手すりや授乳室がない。

③その他

- ・来者数の減少（にぎわい作りの必要性）

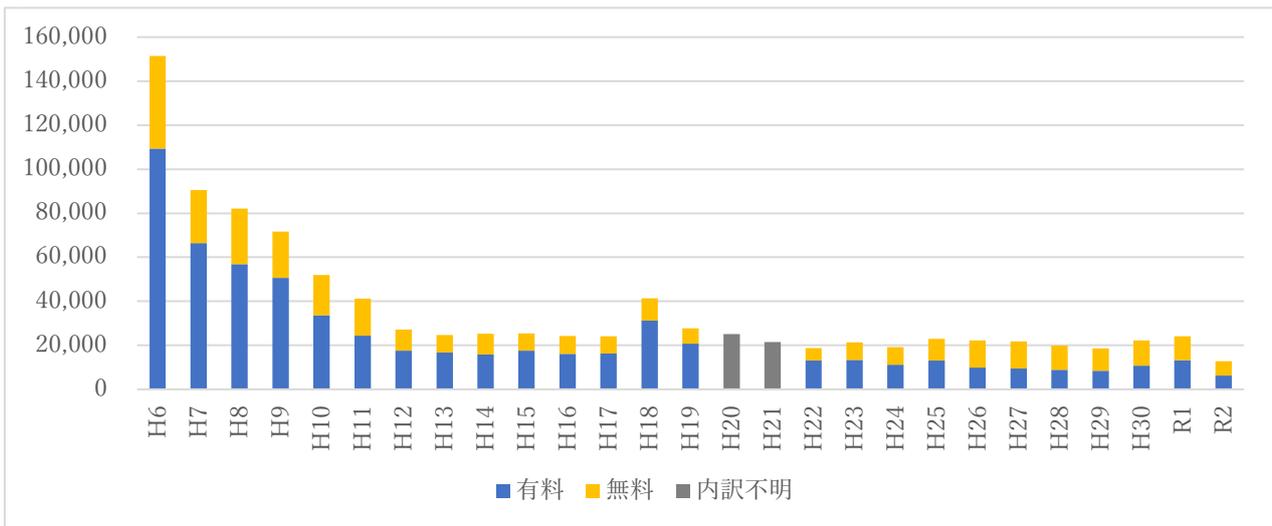
資料2

海とくらしの史料館の概要

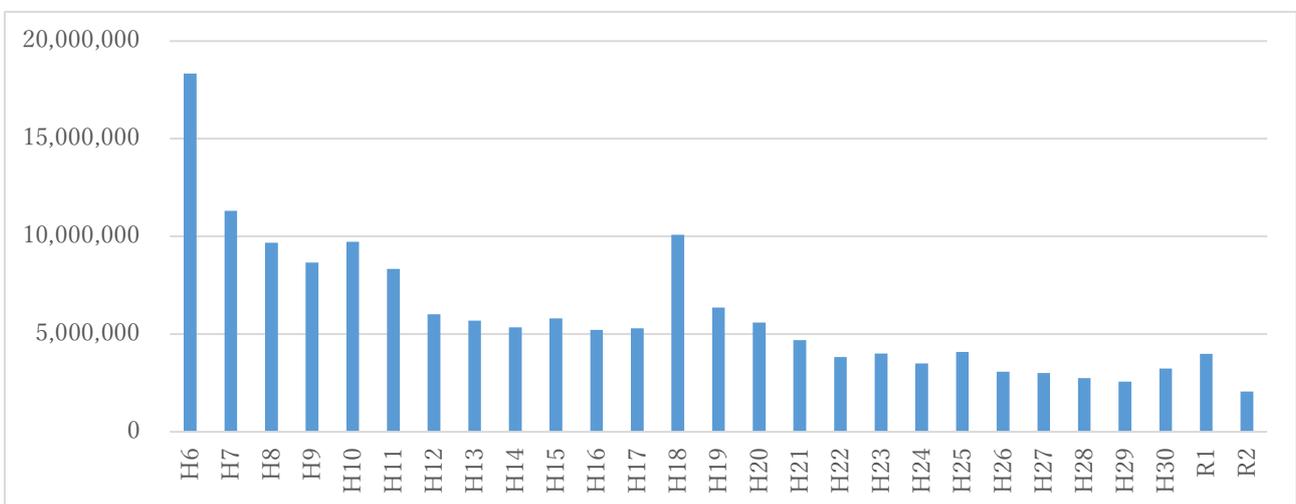
①概要

所在地	境港市花町8番地1
休館日	毎週火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
開館時間	午前10時から午後5時まで
延床面積	1,195 m ²
構造・規模	木造2階建、鉄骨造2階建 （展示室4、企画展示室1、ギャラリーしらかべ1、事務室1、収蔵庫4）
供用開始	平成6年4月
入館料	<ul style="list-style-type: none"> ・一般 410円 ・小・中・高校生、外国人 100円 ・幼児、70歳以上 無料 ・障がいをお持ちの方 本人と介助の方1名無料 ※その他団体割引・各種割引あり
史料	はく製：700種類、4,000点、民具：約1,600点

②入館者数の推移



③入館料の推移



資料3

海とくらしの史料館のあり方検討委員会 委員名簿

所 属	役 職	氏 名	備 考
鳥取県水産試験場	場長	宮永 貴幸	R2. 7. 29～R3. 3. 31
	場長	石原 幸雄	R3. 4. 1～
境港水産振興協会	お魚ガイド	景 愛子	R2. 7. 29～
境港観光協会	事務局長	古橋 剛	R2. 7. 29～
境港青年会議所	理事長	野々村 崇	R2. 7. 29～R2. 12. 31
	理事長	赤石 周平	R3. 1. 25～
境港総合技術高校	教諭	檜山 盛生	R2. 7. 29～
境港市小学校校長会	会長	金森 俊治	R2. 7. 29～R3. 3. 31
	会長	築谷 直人	R3. 4. 1～
利用者代表		面谷 明俊	R2. 7. 29～
		渡部 万里子	R2. 7. 29～
		島田 洋子	R2. 7. 29～

事務局

所 属	役 職	氏 名	備 考
境港市教育委員会	教育長	松本 敏浩	R2. 7. 29～
境港市教育委員会 生涯学習課	課長	黒崎 享	R2. 7. 29～R3. 3. 31
	課長	松本 昭児	R3. 4. 1～
	文化体育係長	竹内 勝	R2. 7. 29～
	主事	門脇 優衣	R2. 7. 29～R3. 3. 31
	主事	松本 麻美	R3. 4. 1～
境港市産業部	次長兼観光振興課長	木村 晋一	R2. 7. 29～R3. 3. 31
	観光振興課長	坂田 卓宏	R3. 4. 1～
境港市文化振興財団	常務理事	佐々木 史郎	R2. 7. 29～
	次長	佐々木 司	R2. 7. 29～
	海とくらしの史料館長	大池 明	R2. 7. 29～

資料4

海とくらしの史料館のあり方検討委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 海とくらしの史料館の今後のあり方を検討するにあたり、広く市民の意見を反映させるため、海とくらしの史料館のあり方検討委員会(以下「委員会」という。)の設置及び運営に関し必要な事項を定める。

(所掌事務)

第2条 委員会は、海とくらしの史料館の今後のあり方の検討について、市長の求めに応じて、意見を述べるとともに必要な助言等を行う。

(組織)

第3条 委員会は、10人以内の委員で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者の中から市長が委嘱する。

(1) 別表に掲げる各種団体の代表者又は当該団体の代表者が推薦する者

(2) 前号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

3 前項の規定により委嘱された委員に欠員が生じた場合は、市長は速やかにその後任の委員を委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、1年以内において市長が定める期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を各1人置く。

2 委員長は、委員の互選により定め、副委員長は、委員の中から委員長の指名によりこれを定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、市長が招集する。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。この場合において、会議の開会までに委任状の提出があった委員は、出席したものとみなす。

3 会議の議長は、委員長が務める。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、生涯学習課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

資料4

別表（第3条関係）

鳥取県水産試験場
一般社団法人境港水産振興協会
境港市観光協会
一般社団法人境港青年会議所
鳥取県立境港総合技術高等学校
境港市立小学校長会
海とくらしの史料館利用者

海とくらしの史料館ワークショップ

参加者：県立境高等学校生徒4名

実施日：令和3年10月13日

<生徒に対する質問>

- ・施設見学以前に来館したことがあるか？
⇒有：2名（小学生の頃） 無：2名
- ・施設を以前から知っていたか？
知っていた：2名 知らなかった：2名（米子市・南部町在住）
- ・入館料は妥当か？
妥当：4名
- ・どんなイベントや展示があると来たいか？
⇒特に意見なし

<生徒の意見（施設に求めるもの）>

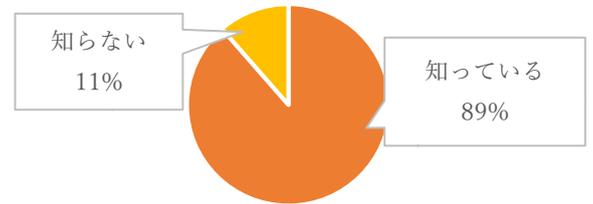
- ・魚にちなんだ菓子
- ・生きた魚の展示
- ・大きな魚の展示
- ・魚の生態が分かるよう、ナレーション付きの動画
- ・施設をPRする看板
- ・施設にちなんだキャラクター
- ・若い世代は韓国の商品に興味があるので、韓国の食べ物が売ってあると良い。
- ・地元で獲れる魚より、地元で見ることが出来ない魚が展示してあった方が良い。
- ・学習スペースがあると良い。

海とくらしの史料館に関するアンケート

対象者：市内小学4年生202名
実施期間：10月26日～11月5日

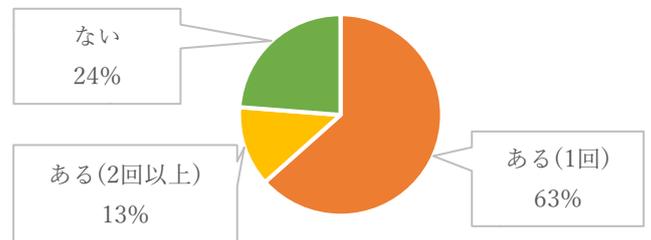
【問1】海とくらしの史料館を知っていますか？

- ①知っている…179名
- ②知らない … 23名



【問2】海とくらしの史料館に行ったことがありますか？

- ①ある（1回） … 128名
- ②ある（2回以上） … 26名
- ③ない … 48名



【問3・4】海とくらしの史料館の良かったところ・面白かったところはどこですか？

（多かった意見）

- ・魚のはく製について。
（種類がたくさんある、詳しい説明があって勉強になる、マダロ、カメ、サメ、ワニ、リュウグウノツカイ等固有名詞も）
- ・漁船に乗れて楽しい。
- ・クイズ・スタンプラリーが面白かった。
- ・ハリセンボン通りが楽しかった。
- ・ボタンを押して、魚が顔を出すコーナーが面白かった。
- ・いろいろなイベントが開催されていて楽しい。（手ぬぐいひらひら等）
- ・昔の道具や、漁業の道具も見られて面白い。
- ・色々な魚と館長の大きさを比較するポスターがよかった。
- ・マンボウを持ってみる事ができて良かった。
- ・塗り絵や本が置いてあってよかった。
- ・案内図があって、わかりやすかった。
- ・（水族館は魚が動いてよく見られないけど）はく製は見やすくてよかった。
- ・職員の人丁寧に魚の説明をしていた、優しかった。
- ・きれいに置いてあってわかりやすかった。
- ・海の魚が蔵で飾られているところが良かった。
- ・二階の景色が見られるところのモニターに映る流れ星がきれいだった。

資料6

【問5】海とくらしの史料館にあったらいいなと思う展示やイベントは何ですか？

○展示してほしいもの

- ・魚の映像、魚の生態についての展示（生活や動き）
- ・みんなの知らない魚の秘密
- ・来場者の描いた絵
- ・はく製（境港の魚、絶滅危惧種、古代のサメ、人喰いザメ、カジキ、大きなアジ）
- ・その他（恐竜の骨、サメや他の魚の骨、氷漬けの魚）
- ・潜水艦

○イベント

- ・魚のクイズ（魚の種類、名前等）※景品付き（お寿司）
- ・クイズラリーやスタンプラリー
- ・ゲーム（チーム戦で、魚をスマホ等で認証して集める）
- ・（深海魚の）絵のコンテスト
- ・海くらのキャラクターが登場するイベント
- ・四季それぞれの魚のイベント
- ・季節のイベント（ハロウィンやクリスマス）、お祭り
- ・魚の手づかみイベント、マグロ解体ショー
- ・イルカに乗れるイベント
- ・無料親子クッキング
- ・魚のポストカードづくり
- ・ビンゴ大会やキーワードゲーム
- ・紙すき体験

○コーナー

- ・体験コーナー（タッチプール、昔の道具）や試食コーナー
- ・釣り堀や射的（有料）

○その他

- ・限定グッズの販売（魚の絵のカバンや、ハンカチ、髪ゴム等）
- ・魚や色々な生き物の図鑑を置いてほしい
- ・屋台の設置（魚の販売）、海水で作ったゼリー
- ・魚の説明にふりがなをつけてほしい
- ・会場移転（場所を知らない人が多い）
- ・季節ごとにレイアウト変更
- ・年に1回のお祭り